

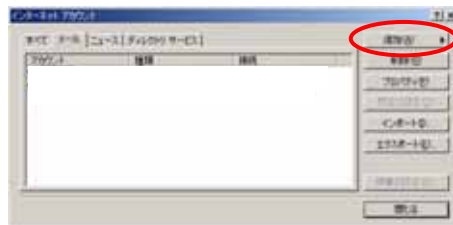
メールソフト設定マニュアル  
**Outlook Express Ver6.0 for Windows**

メールの設定を行います。お手元に「ホスティングサービス登録票」をご用意下さい。  
 メール送信は port587+SMTP AUTH が標準設定 (25 番ポートからの送信は不可)

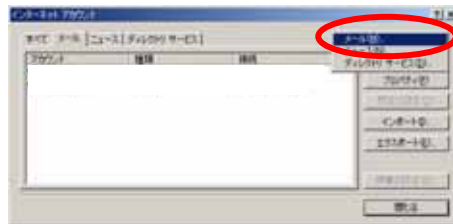
1. Outlook Express を起動し、メニューバーの [ツール] - [アカウント] をクリックします。



2. 「インターネットアカウント」ダイアログボックスが表示されます。[メール] タブをクリック後、[追加] をクリックします。



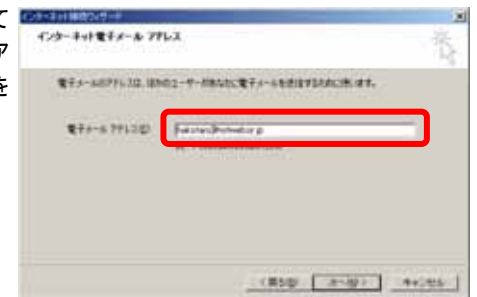
3. 表示されたメニューより [メール] をクリックします。



4. 表示名を入力して、[次へ] をクリックします。



5. ホスティングサービス登録票に記載されているお客様の「メールアドレス(ユーザ - アカウント@ドメイン名)」を入力し、[次へ] をクリックします。



6. メールサーバーの各項目を入力し、[次へ] をクリックします。

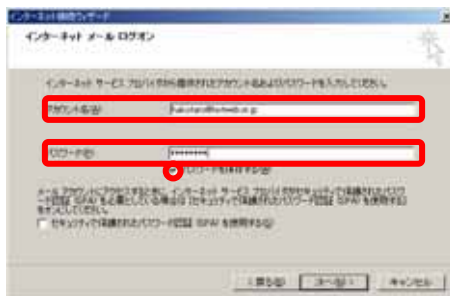
受信メールサーバーの種類
POP3
受信メールサーバー (POP3)
mail.ドメイン名
送信メールサーバー (SMTP)
mail.ドメイン名



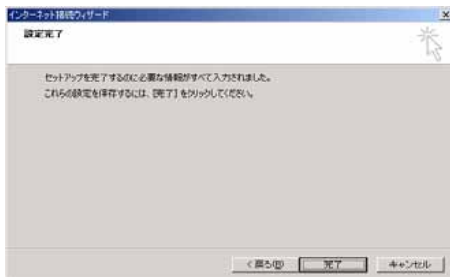
7. アカウント名欄に「メールアドレス」、パスワード欄に「メールパスワード」を入力、「パスワードを保存する」にチェックし、**次へ**をクリックします。

アカウント名はメールアドレスを入力してください。

OutlookExpress は自動で@の前だけを表示しますが、**@以降(ドメイン名)**も必ず入力してください。



8. 設定完了画面が表示されましたら、**完了**をクリックします。

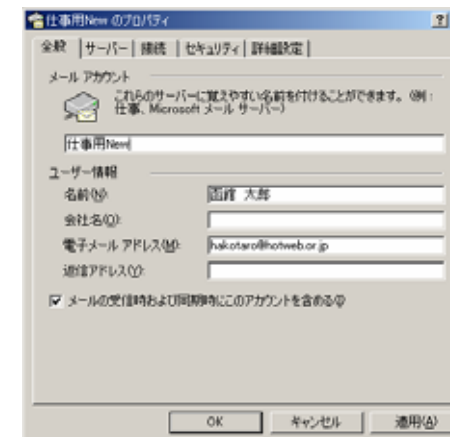


**HotWeb の接続をご利用の場合は Outbound Port 25 Blocking 対策設定をします。**

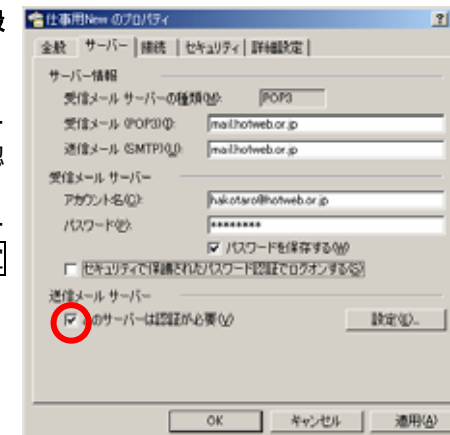
9. [メール]から登録したメールアカウントを選択し、**プロパティ**をクリックします。



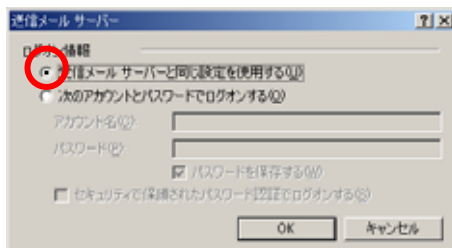
10. プロパティ画面が表示されます。メールアカウントにはわかりやすい名前(好きな名前)を入力、ユーザ情報の名前及び電子メールアドレスの登録内容の確認をします。



11. 「SMTP AUTH(SMTP 認証)」の設定を行ないます。  
[サーバー]タブをクリックします。サーバー情報及び、受信メールサーバー情報が正しく入力されていることを確認してください。  
「送信メールサーバー」の「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れ、**設定**をクリックします。

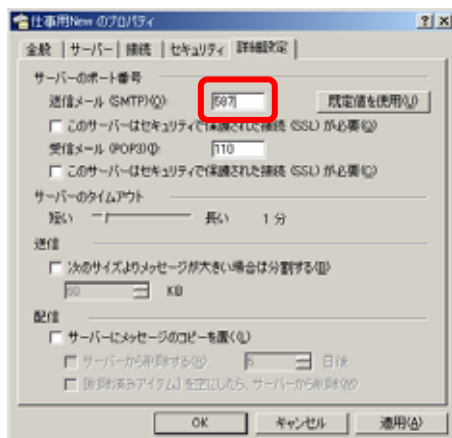


12. 「送信メールサーバー」ログイン情報の「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択し、**OK**をクリックします。一つ前の画面に戻ります。

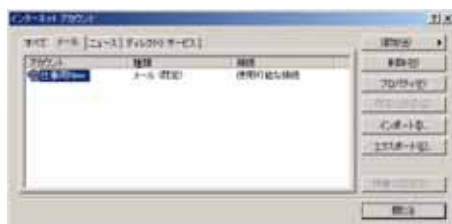


13. 「サブミッションポート(port587)」設定を行いません。

[詳細設定]タブをクリックします。「サーバーのポート番号」の「送信メール(SMTP)」ポート番号を25から587に変更します。**適用**及び**OK**をクリックします。



14. アカウント名の表示が登録した名前に更新されました。**閉じる**をクリックし、設定を完了させます。



お疲れ様でした。  
以上でメールの設定が完了致しました。

メールの送信は、port587+SMTP AUTH を標準設定としております

Outbound Port 25 Blocking (以降 OP25B) 適用のため Port587+SMTP AUTH を標準設定としてメールの送信をお願い致します。

#### 迷惑メールの対策強化

プロバイダのメールサーバーを経由せずに直接送信しようとするメール送信のトラフィック (SMTP が利用する port25) を遮断する「OP25B」の適用。

#### サブミッションポート(port587)及びSMTP AUTH(SMTP 認証)の標準提供

従来メールの送信に利用している port25 を遮断する代わりに、port587 を利用しメールを送信します。この port587 及び SMTP 認証を利用することにより、メールを送信する際ユーザ認証を行ない、許可された (正規利用者) 場合のみメール送信が可能になります。

#### メール送信容量制限の緩和

上記の対策を行なうことにより、メール送信容量の制限を緩和しております。

#### <注意>

一部のメールソフトでは「SMTP AUTH(SMTP 認証)」に対応していない場合がございます。この度ご利用されるメールソフトが対応していない場合はメールソフトの販売元にご確認いただくか、対応しているメールソフトのご利用をご検討願います。

#### Outbound Port 25 Blocking について

OP25B とは、迷惑メールを減少させる為に、ウイルス感染者や迷惑メール送信業者が、自分の PC またはサーバーから故意あるいは無意識に行うメール送信 (port25 での通信) を規制する対策です。独自に設置したサーバーなどから、動的 IP アドレスを用いてメールを送信する際に、HotWeb のメールサーバーを経由せず、自サーバーなどから直接メールを送信した場合、迷惑メール送信規制技術の一つである「OP25B」を用いて送信を規制します。迷惑メール対策の一環として、プロバイダ事業者からメールを出させない取り組みとして実施されております。

#### サブミッションポート(port587)について

従来メール送信に利用されている port25 とは別に、メール送信の受付専用利用するポート (port587) です。

#### SMTP AUTH(SMTP 認証)について

SMTP Authentication の略。  
メール送信時にユーザの認証を行ない、許可された場合のみメールを送信することができる。送信者を認識することにより、迷惑メール等の第 3 者による不正使用を規制します。